



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 クニミネ工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5388 URL https://www.kunimine.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勢藤 大輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 長坂 裕樹 (TEL) 03(3866)7256  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	15,325	0.4	828	△50.3	1,373	△28.2	842	△35.3
2022年3月期	15,257	4.5	1,666	△25.8	1,913	△20.6	1,301	△22.6

(注) 包括利益 2023年3月期 1,134百万円(△27.4%) 2022年3月期 1,561百万円(△9.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	66.20	—	4.1	5.6	5.4
2022年3月期	100.89	—	6.5	7.8	10.9

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	24,560	21,349	84.5	1,663.52
2022年3月期	24,848	20,978	82.5	1,589.36

(参考) 自己資本 2023年3月期 20,758百万円 2022年3月期 20,505百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	234	△569	△1,722	7,916
2022年3月期	1,177	△1,008	△494	9,501

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	387	29.7	1.9
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	499	60.4	2.5
2024年3月期(予想)	—	15.00	—	25.00	40.00		41.6	

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 創立80周年記念配当 10円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,800	10.9	430	192.8	530	9.7	340	34.5	27.25
通期	16,700	9.0	1,600	93.1	1,800	31.0	1,200	42.4	96.16

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	14,450,000株	2022年3月期	14,450,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期	1,971,395株	2022年3月期	1,548,395株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	12,726,605株	2022年3月期	12,901,605株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	14,172	△0.6	982	△38.1	1,392	△17.5	968	△17.5
2022年3月期	14,258	3.8	1,587	△21.5	1,688	△18.6	1,174	△19.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	76.09		—					
2022年3月期	91.01		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
2023年3月期	21,164	88.6	18,749	85.7			1,502.51	
2022年3月期	21,632	85.7	18,532	85.7			1,436.44	

(参考) 自己資本 2023年3月期 18,749百万円 2022年3月期 18,532百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	P. 1
(1) 当期の経営成績の概況 .....	P. 1
(2) 当期の財政状態の概況 .....	P. 1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	P. 2
(4) 今後の見通し .....	P. 2
(5) 利益配分に関する基本方針 .....	P. 3
2. 企業集団の状況 .....	P. 3
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P. 4
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P. 7
連結損益計算書 .....	P. 7
連結包括利益計算書 .....	P. 9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 13
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 13
(連結貸借対照表関係) .....	P. 13
(連結損益計算書関係) .....	P. 13
(連結包括利益計算書関係) .....	P. 14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係) .....	P. 14
(有価証券関係) .....	P. 15
(デリバティブ取引関係) .....	P. 16
(セグメント情報等) .....	P. 17
(1株当たり情報) .....	P. 21
(重要な後発事象) .....	P. 21
5. 個別財務諸表 .....	P. 22
(1) 貸借対照表 .....	P. 22
(2) 損益計算書 .....	P. 24
(3) 株主資本等変動計算書 .....	P. 25

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く環境は、経済活動の正常化が進み、先進国経済の持ち直しが続くなか、総じて緩やかな回復基調となりました。鉱工業生産は、主力の自動車産業を中心に国内生産に回復の兆しが見えつつありますが、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源・エネルギー価格の高騰や、米国の政策金利引き上げによる為替変動等、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、より一層のコストダウンへの取り組みを進めるとともに、各種コストの上昇に対しては、より付加価値の高い製品、サービスの提案、適切な価格改定を行う事で、収益確保に向けて注力して参りました。今後も、円安・インフレの進行とエネルギー価格高騰によるコスト上昇が懸念され、予断を許さない状況が続いておりますが、引き続き原価低減と製品・サービスの高付加価値化、販売価格の適正化による収益の改善に取り組んでまいります。

#### ① ベントナイト事業部門

鋳物関係は、半導体不足による自動車メーカー各社の生産停止等で売上数量は減少したものの価格改定への取り組みにより、増収となりました。利益面においては、急激な円安による輸入原価の上昇や各種原材料価格の高騰があり、通期では大幅な減益となりましたが、下期以降は価格転嫁が進んだことから、改善が見られました。土木建築関係は、複数の大型工事案件で着工が延期となったことや、復興関連事業の需要が一般化したこと等により、減収となりました。ペット関係は、量販店向けPB商品の需要が好調に推移し、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は11,049百万円(前年同期比2.6%増)、セグメント利益は575百万円(同53.7%減)となりました。

#### ② アグリ事業部門

農薬受託加工において、水稲用除草剤で需要の減少があったものの、主に農薬向けクニピアの価格改定の取り組みにより、全体としては若干の増収となりました。しかしながら、売上品目の構成が変化したこと等により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は2,774百万円(同2.0%増)、セグメント利益は577百万円(同11.9%減)となりました。

#### ③ 化成品事業部門

ファインケミカル分野において、クニピアの一般工業用途としての輸出向けの需要が減少し、減収減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は1,501百万円(同15.2%減)、セグメント利益は102百万円(同62.1%減)となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高は15,325百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益は828百万円(同50.3%減)、経常利益は1,373百万円(同28.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は842百万円(同35.3%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は16,410百万円となり、前連結会計年度末に比べ370百万円減少いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が885百万円増加したものの現金び預金が523百万円減少、有価証券が1,254百万円減少したことによるものであります。

固定資産は8,150百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が6百万円減少したものの、投資その他の資産が投資有価証券の為替評価等により87百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、24,560百万円となり、前連結会計年度末に比べ288百万円減少いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は2,049百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。

固定負債は前連結会計年度末に比べ672百万円減少し、1,161百万円となりました。これは主に長期借入金900百万円を期限前に一括返済したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,210百万円となり、前連結会計年度末に比べ659百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は21,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ370百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が455百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は84.5%(前連結会計年度末は82.5%)となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」)は、前連結会計年度末に比べ1,584百万円減少し、7,916百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、234百万円(前年同期比80.1%減)となりました。これは主に、法人税等の支払額536百万円があったものの、増加要因として税金等調整前当期純利益1,352百万円、減価償却費846百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、569百万円(同43.6%減)となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入が135百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出が754百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,722百万円(同248.2%増)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が925百万円、自己株式の取得による支出が376百万円、配当金の支払額387百万円があったことによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは以下のとおりであります。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
自己資本比率	82.6%	79.9%	82.5%	84.5%
時価ベースの自己資本比率	60.3%	76.1%	58.2%	54.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	0.3	0.8	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	1,487.9倍	639.4倍	236.9倍	92.2倍

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額(期末株価終値)／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／支払利息

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

### (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、ウクライナ情勢を始めとする地政学リスクに加え、欧米諸国を中心とした金融引き締め、金融機関の融資厳格化による景気減速のリスク、我が国経済においては、円安常态化、生産年齢人口の減少等、不確実性の高い状況が継続すると認識しております。このような見通しのもと、当社グループは、事業分野毎の連携強化と機動的な事業活動を推進する目的で組織体制を再編、改めて次期を初年度とする3ヵ年新中期経営計画を策定して、各事業領域における付加価値の創造、諸課題の解決を通じて、収益拡大を図ってまいります。合わせて成長戦略実現のため、研究開発・人材教育に注力するとともに、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進に向けた体制の整備に努めてまいります。各事業部門につきましては以下の通り活動を推進してまいります。

ベントナイト事業、素材材分野につきましては、高い国内シェアを活用して関連領域への展開に注力、あわせて成長余地のあるアセアン地域での拡販のため、KUNIMINE (THAILAND) CO. LTD. を通じた営業活動を推進してまいりま

す。環境建設分野につきましては、処分場、河川整備向け事業、地熱発電ボーリング掘削等、静脈産業需要の取り込みを推進してまいります。ペット分野につきましては、原料調達から生産販売までのバリューチェーンを国内で完結できる強みを活かし、収益の拡大に努めてまいります。

クレイサイエンス事業、ファインケミカル分野につきましては、海外市場や新市場への一層の拡大を図るとともに、先端機能材料分野等での新用途開発に向けた研究を産学官連携で継続してまいります。アグリビジネス分野につきましては、生産活動の平準化への取組みを継続し、プロセス改善による省人・省力化を行うことにより、少量多品種にも対応するよう生産性向上を図ってまいります。ライフサイエンス分野につきましては、新たに化粧品用途向けを集約して生命活動全般に関して課題解決を行ってまいります。

以上により、2024年3月期の連結業績予想につきましては、売上高16,700百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益1,600百万円（同93.1%増）、経常利益1,800百万円（同31.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円（同42.4%増）を見込んでおります。

## （5）利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する安定的な利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置づけており、中長期的な収益力の強化および財務健全性の向上に努めながら、成長投資と株主還元のパランスに配慮した安定的な配当を継続することを基本方針としております。

また、内部留保資金につきましては、今後の事業展開に不可欠な研究開発および設備資金等に充当して、業容の拡充および競争力の強化を図るとともに、キャッシュ・フローの充実および財務体質の強化に努めてまいります。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、クニミネ工業株式会社(当社)および子会社6社により構成されており、事業はベントナイト原鉱石の採掘、ベントナイトの製造、販売、農薬加工および化成品の製造販売を行っているほか、粘土鉱物、調泥剤の仕入販売、サービス部門として運送取扱い業務や各種研究・分析業務を営んでおります。

当社グループの事業内容および当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

なお、次の3部門は「4. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

### （1）ベントナイト事業

ベントナイト事業は、鋳物用、土木建築用、ペット用トイレ砂等の製造販売であり、他に調泥剤の仕入販売があります。クニマイン株式会社、川崎鉱業株式会社および関ベン鉱業株式会社は、ベントナイト原鉱石の採掘、販売をしております。当社は、鋳物用、土木建築用、ペット用トイレ砂等の製造販売の他、調泥剤の仕入販売および各種研究・分析を行っております。クニミネマーケティング株式会社は、主にペット用トイレ砂のベントナイトを仕入販売しております。KUNIMINE (THAILAND) CO., LTD. は、主に鋳物用のベントナイトを仕入販売しております。

TRANS WORLD PROSPECT CORPORATIONはベントナイト採掘会社に出資しているためベントナイト事業に含めております。

### （2）アグリ事業

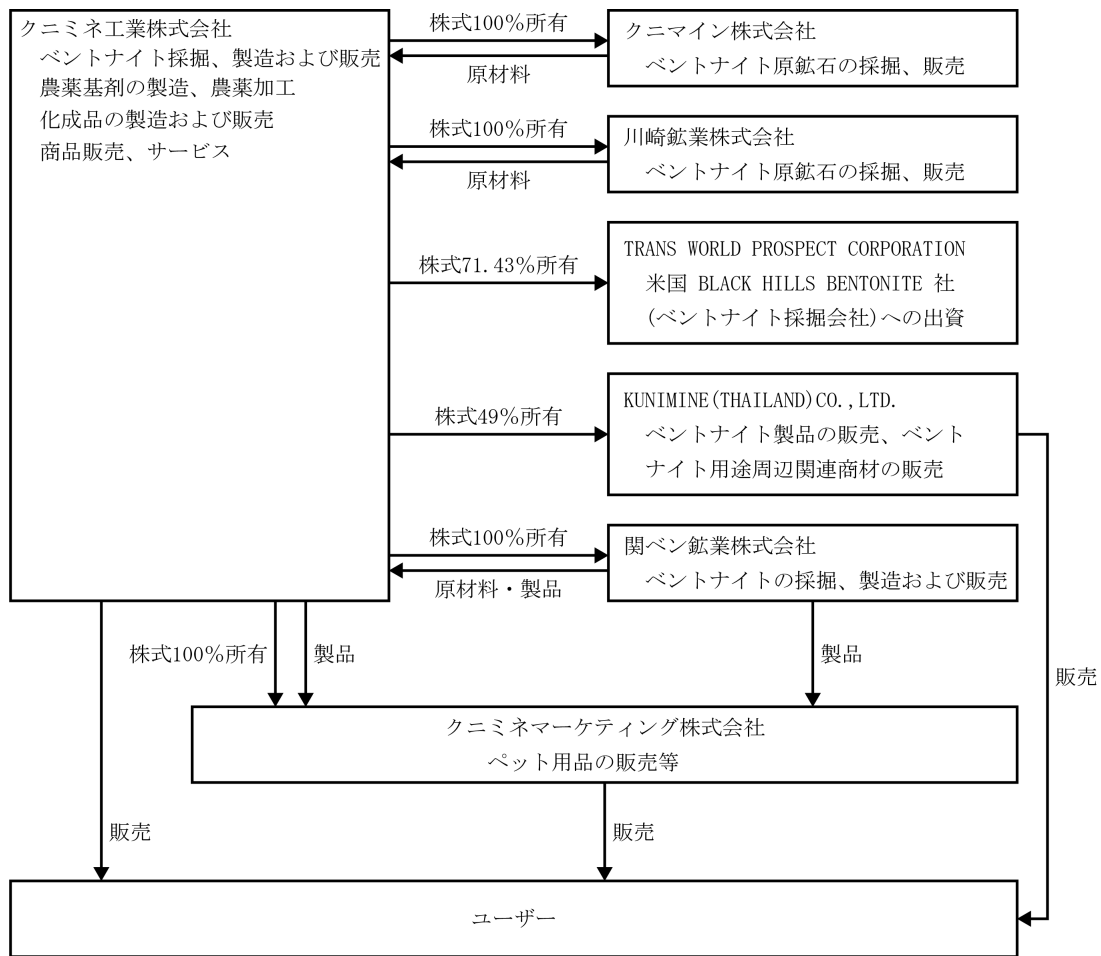
アグリ事業は、当社が農薬加工、農薬基剤および農薬加工用原材料、農業資材等の製造、加工、販売および運送取扱いを行っております。

### （3）化成品事業

化成品事業は、当社が精製ベントナイト、環境保全処理剤等を製造販売しております。

〔事業系統図〕

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 4. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,065,909	7,542,310
受取手形及び売掛金	4,416,885	4,501,078
有価証券	2,002,652	748,267
商品及び製品	443,697	688,357
仕掛品	377,573	488,403
原材料及び貯蔵品	1,363,574	2,249,402
その他	110,750	192,355
貸倒引当金	—	△59
流動資産合計	16,781,043	16,410,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,187,088	7,251,528
減価償却累計額	△5,248,011	△5,372,556
減損損失累計額	△518	△518
建物及び構築物 (純額)	1,938,558	1,878,454
機械装置及び運搬具	13,496,986	13,853,507
減価償却累計額	△11,648,373	△12,112,257
減損損失累計額	△20,683	△20,683
機械装置及び運搬具 (純額)	1,827,930	1,720,566
土地	1,778,514	1,874,629
リース資産	363,570	363,186
減価償却累計額	△260,162	△275,470
リース資産 (純額)	103,407	87,715
建設仮勘定	130,633	158,983
その他	707,858	768,460
減価償却累計額	△631,034	△639,493
その他 (純額)	76,823	128,967
有形固定資産合計	5,855,867	5,849,317
無形固定資産	78,562	80,092
投資その他の資産		
投資有価証券	1,577,586	1,704,976
繰延税金資産	70,015	63,339
その他	485,980	452,308
貸倒引当金	△86	—
投資その他の資産合計	2,133,495	2,220,623
固定資産合計	8,067,925	8,150,034
資産合計	24,848,968	24,560,149



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	680,289	894,401
1年内返済予定の長期借入金	100,000	—
リース債務	31,668	32,747
未払金	639,593	569,629
未払法人税等	362,754	307,235
賞与引当金	150,004	148,166
その他	72,345	97,170
流動負債合計	2,036,656	2,049,349
固定負債		
長期借入金	825,000	—
リース債務	82,122	63,641
繰延税金負債	6,154	10,850
退職給付に係る負債	13,353	14,547
閉山費用引当金	581,718	601,452
資産除去債務	23,494	23,494
その他	302,027	447,638
固定負債合計	1,833,871	1,161,625
負債合計	3,870,527	3,210,975
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金	3,672,201	3,672,201
利益剰余金	16,179,707	16,635,132
自己株式	△1,375,558	△1,752,478
株主資本合計	20,094,149	20,172,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	335,997	357,908
繰延ヘッジ損益	5,709	—
為替換算調整勘定	69,496	227,878
その他の包括利益累計額合計	411,203	585,787
非支配株主持分	473,088	590,731
純資産合計	20,978,441	21,349,173
負債純資産合計	24,848,968	24,560,149

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	15,257,435	15,325,729
売上原価	10,522,213	11,448,437
売上総利益	4,735,221	3,877,292
販売費及び一般管理費		
発送運賃	1,296,874	1,176,465
保管費	83,780	77,210
役員報酬	203,723	212,964
給料及び手当	401,022	409,822
賞与	58,842	56,281
賞与引当金繰入額	54,066	52,729
退職給付費用	27,281	28,658
福利厚生費	88,628	89,204
旅費及び交通費	45,409	69,262
研究開発費	162,381	159,287
減価償却費	33,866	37,507
貸倒引当金繰入額	—	59
賃借料	65,685	65,074
支払手数料	197,561	209,986
その他	349,982	404,071
販売費及び一般管理費合計	3,069,106	3,048,586
営業利益	1,666,114	828,705
営業外収益		
受取利息	4,372	38,256
受取配当金	168,525	177,456
有価証券売却益	—	257,750
為替差益	65,679	97,699
その他	43,425	22,446
営業外収益合計	282,002	593,609
営業外費用		
支払利息	4,971	2,538
コミットメントフィー	2,586	2,502
超過保管料	—	36,931
仕損費	26,807	3,206
その他	102	3,308
営業外費用合計	34,467	48,487
経常利益	1,913,649	1,373,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	105	6,513
特別利益合計	105	6,513
特別損失		
固定資産売却損	831	—
固定資産除却損	11,992	20,911
災害による損失	9,433	1,200
その他	—	6,000
特別損失合計	22,257	28,111
税金等調整前当期純利益	1,891,497	1,352,227
法人税、住民税及び事業税	532,109	457,919
法人税等調整額	3,226	4,184
法人税等合計	535,336	462,103
当期純利益	1,356,161	890,124
非支配株主に帰属する当期純利益	54,481	47,651
親会社株主に帰属する当期純利益	1,301,680	842,473

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,356,161	890,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,624	21,910
繰延ヘッジ損益	1,102	△5,709
為替換算調整勘定	124,995	228,374
その他の包括利益合計	205,721	244,575
包括利益	1,561,883	1,134,700
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,472,155	1,017,056
非支配株主に係る包括利益	89,727	117,643

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,617,800	3,672,201	15,265,074	△1,375,558	19,179,516
当期変動額					
剰余金の配当			△387,048		△387,048
親会社株主に帰属する当期純利益			1,301,680		1,301,680
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	914,632	—	914,632
当期末残高	1,617,800	3,672,201	16,179,707	△1,375,558	20,094,149

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	256,373	4,606	△20,251	240,728	383,360	19,803,605
当期変動額						
剰余金の配当						△387,048
親会社株主に帰属する当期純利益						1,301,680
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	79,624	1,102	89,748	170,475	89,727	260,202
当期変動額合計	79,624	1,102	89,748	170,475	89,727	1,174,835
当期末残高	335,997	5,709	69,496	411,203	473,088	20,978,441

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,617,800	3,672,201	16,179,707	△1,375,558	20,094,149
当期変動額					
剰余金の配当			△387,048		△387,048
親会社株主に帰属する当期純利益			842,473		842,473
自己株式の取得				△376,919	△376,919
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	455,425	△376,919	78,505
当期末残高	1,617,800	3,672,201	16,635,132	△1,752,478	20,172,655

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	335,997	5,709	69,496	411,203	473,088	20,978,441
当期変動額						
剰余金の配当						△387,048
親会社株主に帰属する当期純利益						842,473
自己株式の取得						△376,919
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21,910	△5,709	158,382	174,583	117,643	292,227
当期変動額合計	21,910	△5,709	158,382	174,583	117,643	370,732
当期末残高	357,908	—	227,878	585,787	590,731	21,349,173

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,891,497	1,352,227
減価償却費	835,061	846,212
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16,694	△1,838
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△27
閉山費用引当金の増減額 (△は減少)	16,485	19,734
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,257	1,004
受取利息及び受取配当金	△172,897	△215,712
支払利息	4,971	2,538
為替差損益 (△は益)	△24,572	△74,305
固定資産売却損益 (△は益)	725	△6,513
固定資産除却損	11,992	20,911
災害による損失	9,433	1,200
有価証券売却損益 (△は益)	—	△257,750
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,247	△76,593
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△253,994	△1,240,876
仕入債務の増減額 (△は減少)	△195,894	209,992
未払金の増減額 (△は減少)	△156,807	△15,734
その他	△207,263	△5,813
小計	1,712,052	558,658
利息及び配当金の受取額	172,897	215,712
利息の支払額	△4,949	△2,705
法人税等の支払額	△691,126	△536,357
災害損失の支払額	△11,063	△1,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,177,811	234,067
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	44,799	74,720
投資有価証券の取得による支出	△352,296	△23,318
投資有価証券の償還による収入	—	135,630
有形固定資産の取得による支出	△678,787	△754,071
有形固定資産の売却による収入	334	11,448
無形固定資産の取得による支出	△13,193	△2,656
その他	△9,465	△11,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,008,609	△569,251
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△75,000	△925,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△32,366	△33,131
自己株式の取得による支出	—	△376,919
配当金の支払額	△387,305	△387,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△494,672	△1,722,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	223,336	473,047
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△102,133	△1,584,438
現金及び現金同等物の期首残高	9,603,150	9,501,016
現金及び現金同等物の期末残高	9,501,016	7,916,577

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

※1 受取手形及び売掛金のうち、顧客との契約から生じた債権の金額は、それぞれ以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
受取手形	1,678,757千円	1,821,923千円
売掛金	2,738,127千円	2,679,154千円

※2 国庫補助金等によって取得した資産については、国庫補助金等に相当する下記の金額を取得価額から控除しております。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
建物及び構築物	20,801千円	20,801千円
機械装置及び運搬具	18,458千円	18,458千円
その他	5,201千円	4,801千円

3 当社は、資金調達の機動性および安定性の確保を目的として、取引金融機関3社とコミットメントライン契約を締結しております。当該契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。なお、これらの契約には財務制限条項が付されており、条件に抵触した場合は、当該契約は終了することになっております。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
コミットメントラインの総額	1,000,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	—千円	—千円
差引額	1,000,000千円	1,000,000千円

(連結損益計算書関係)

※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、連結財務諸表「注記事項（セグメント情報等）」に記載しております。

※2 固定資産売却益

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
機械装置及び運搬具	45千円	6,513千円
土地	59千円	—千円
計	105千円	6,513千円

※3 固定資産売却損

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
土地	831千円	—千円



※4 一般管理費に含まれる研究開発費は次の通りであります。なお、製造費用に含まれる研究開発費はありません。

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
162,381千円	159,287千円

※5 災害による損失

前連結会計年度(自2021年4月1日至2022年3月31日)

2020年7月28日に、山形県等で発生した豪雨の影響により、グループ連結子会社であるクニマイン株式会社において、土砂崩れによる一部建屋の損壊等の被害が発生し、その復旧にかかった費用1,071千円であります。

また、2021年2月13日および2022年3月16日に福島県沖で発生した地震により、クニミネ工業株式会社の蔵王工場、いわき事業所、郡山工場において、設備の一部が損壊し、その復旧にかかった費用等の8,361千円であります。

当連結会計年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)

2022年3月16日に福島県沖で発生した地震により、クニミネ工業株式会社の蔵王工場、郡山工場において、設備の一部が損壊し、その復旧にかかった費用等の1,200千円であります。

(連結包括利益計算書関係)

※1 その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	114,622千円	31,618千円
組替調整額	—	—
税効果調整前	114,622	31,618
税効果額	△34,997	△9,707
その他有価証券評価差額金	79,624	21,910
繰延ヘッジ損益：		
当期発生額	1,588	△8,229
税効果額	△486	2,519
繰延ヘッジ損益	1,102	△5,709
為替換算調整勘定：		
当期発生額	124,995	228,374
その他の包括利益合計	205,721	244,575

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目との関係

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び預金勘定	8,065,909千円	7,542,310千円
預入期間が6ヶ月を超える定期預金	△446,220千円	△374,000千円
有価証券(MMF)	1,881,327千円	748,267千円
現金及び現金同等物	9,501,016千円	7,916,577千円

## 2 重要な非資金取引の内容

当連結会計年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
リース資産	44,320千円	16,474千円
リース債務	47,806千円	18,112千円

(有価証券関係)

## 1. 満期保有目的の債券

	種類	前連結会計年度(2022年3月31日)			当連結会計年度(2023年3月31日)		
		連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
時価が連結貸借対照表計上額を超えるもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
時価が連結貸借対照表計上額を超えないもの	(1) 国債・地方債等	100,000	98,110	△1,890	100,000	97,570	△2,430
	(2) 社債	476,095	461,000	△15,095	389,710	353,993	△35,717
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	576,095	559,110	△16,985	489,710	451,563	△38,147
合計	576,095	559,110	△16,985	489,710	451,563	△38,147	

## 2. その他有価証券

	種類	前連結会計年度(2022年3月31日)			当連結会計年度(2023年3月31日)		
		連結貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	817,137	417,630	399,507	879,130	449,470	429,659
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	1,881,327	1,799,247	82,080	748,267	664,933	83,333
	小計	2,698,465	2,216,877	481,588	1,627,397	1,114,404	512,993
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	10,796	11,009	△213	—	—	—
	(2) 債券	—	—	—	—	—	—
	(3) その他	—	—	—	—	—	—
	小計	10,796	11,009	△213	—	—	—
合計	2,709,262	2,227,887	481,374	1,627,397	1,114,404	512,993	

(注) 非上場株式(連結貸借対照表計上額 前連結会計年度294,881千円、当連結会計年度336,135千円)については、市場価格のない株式等に該当するため、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## 3. 売却したその他有価証券

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
(1) 株式	—	—	—
(2) 債券			
① 国債・地方債等	—	—	—
② 社債	—	—	—
③ その他	—	—	—
(3) その他	—	—	—
合計	—	—	—

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
(1) 株式	—	—	—
(2) 債券			
① 国債・地方債等	—	—	—
② 社債	—	—	—
③ その他	—	—	—
(3) その他	1,412,200	257,750	—
合計	1,412,200	257,750	—

## 4. 減損処理を行った有価証券

前連結会計年度及び当連結会計年度において、減損処理を行った有価証券はありません。

なお、有価証券の減損処理は、時価が取得原価に比べて50%以上下落した場合は減損処理を行い、下落率が30%以上50%未満の場合は、その回復可能性を検討して判断するという社内の基準に従って行っております。

(デリバティブ取引関係)

## 1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

該当事項はありません。

## 2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

通貨関連

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	前連結会計年度(2022年3月31日)			当連結会計年度(2023年3月31日)		
			契約額等(千円)	契約額等のうち1年超(千円)	時価(千円)	契約額等(千円)	契約額等のうち1年超(千円)	時価(千円)
為替予約等の振当処理	為替予約取引							
	買建 米ドル	外貨建予定取引	358,590	—	8,229	—	—	—
合計			358,590	—	8,229	—	—	—

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社において、簡易的な事業部制を採用し、販売と生産をそれぞれ管理しております。販売においては取り扱う製品・サービスごとに営業部門を置いておりますが、生産においては、その生産設備や立地条件等によって製品・サービスの取扱いを決定しており、営業部門とは製品・サービスの分類・集約が一致しておりません。

こうした中、当社は生産部門における製品・サービスの構成を基本に経営資源の配分の決定を進めており、「ベントナイト事業」、「アグリ事業」、「化成品事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各事業の主な製品およびサービスの内容は以下のとおりであります。

- (1) ベントナイト事業・・・鋳物用、土木建築用、ペット用トイレ砂等のベントナイト、調泥剤、止水材
- (2) アグリ事業・・・農薬加工、農薬基剤及び農薬加工原材料、農業資材等、土壌改良剤、農薬用途向け精製ベントナイト
- (3) 化成品事業・・・精製ベントナイト、環境保全処理剤

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、利益(又は損失)については、製造固定費を期間損益として扱っている他は「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の振替高は実際原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額
	ベント ナイト事業	アグリ事業	化成品事業	合計		
売上高						
鋳物	5,657,929	—	—	5,657,929	—	5,657,929
土木	4,336,560	—	—	4,336,560	—	4,336,560
ペット	693,698	—	—	693,698	—	693,698
ライフサイエンス	78,096	—	—	78,096	—	78,096
アグリ	—	2,720,956	—	2,720,956	—	2,720,956
化成品	—	—	1,770,193	1,770,193	—	1,770,193
顧客との契約から生じる 収益	10,766,285	2,720,956	1,770,193	15,257,435	—	15,257,435
外部顧客への売上高	10,766,285	2,720,956	1,770,193	15,257,435	—	15,257,435
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89,229	—	78,583	167,813	△167,813	—
計	10,855,514	2,720,956	1,848,776	15,425,248	△167,813	15,257,435
セグメント利益	1,243,727	655,631	269,231	2,168,590	△502,475	1,666,114
セグメント資産	10,831,886	3,321,614	2,198,725	16,352,225	8,496,742	24,848,968
その他の項目						
減価償却費	382,705	185,804	265,267	833,776	1,284	835,061
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	470,928	156,341	142,179	769,449	—	769,449

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△ 502,475千円には、セグメント間取引消去5,415千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 549,290千円及び棚卸資産の調整額 41,398千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額 8,496,742千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、投資その他の資産「その他」を含んでおります。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額
	ベント ナイト事業	アグリ事業	化成品事業	合計		
売上高						
鋳物	6,409,683	—	—	6,409,683	—	6,409,683
土木	3,642,914	—	—	3,642,914	—	3,642,914
ペット	934,504	—	—	934,504	—	934,504
ライフサイエンス	62,381	—	—	62,381	—	62,381
アグリ	—	2,774,577	—	2,774,507	—	2,774,507
化成品	—	—	1,501,667	1,501,667	—	1,501,667
顧客との契約から生じる 収益	11,049,484	2,774,577	1,501,667	15,325,729	—	15,325,729
外部顧客への売上高	11,049,484	2,774,577	1,501,667	15,325,729	—	15,325,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92,417	—	95,727	188,144	△188,144	—
計	11,141,901	2,774,577	1,597,395	15,513,873	△188,144	15,325,729
セグメント利益	575,691	577,336	102,126	1,255,154	△426,449	828,705
セグメント資産	12,301,198	3,512,290	2,248,878	18,062,367	6,497,781	24,560,149
その他の項目						
減価償却費	417,108	180,444	247,532	845,085	909	845,994
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	507,494	156,467	192,574	856,536	—	856,536

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△ 426,449千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 552,278千円及び棚卸資産の調整額 125,829千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額6,497,781千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、投資その他の資産「その他」を含んでおります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ベントナイト事業	アグリ事業	化成品事業	合計
外部顧客に対する売上高	10,766,285	2,720,956	1,770,193	15,257,435

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高に占める割合が10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ベントナイト事業	アグリ事業	化成品事業	合計
外部顧客に対する売上高	11,049,484	2,774,577	1,501,667	15,325,729

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高に占める割合が10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,589円36銭	1,663円52銭
1株当たり当期純利益	100円89銭	66円20銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,301,680	842,473
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,301,680	842,473
期中平均株式数(株)	12,901,605	12,726,605

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 5. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,702,292	4,854,006
受取手形	1,089,103	1,150,864
電子記録債権	562,911	628,052
売掛金	2,574,977	2,474,551
有価証券	2,002,652	748,267
商品及び製品	398,724	646,458
仕掛品	314,513	404,464
原材料及び貯蔵品	1,263,570	2,152,708
前払費用	13,037	21,819
その他	129,220	231,844
貸倒引当金	—	△59
流動資産合計	14,051,004	13,312,977
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,415,206	1,362,825
構築物	167,443	155,137
機械及び装置	1,574,979	1,504,608
車両運搬具	6,053	5,357
工具、器具及び備品	71,614	119,787
土地	1,687,599	1,687,599
リース資産	25,981	23,578
建設仮勘定	10,326	138,710
有形固定資産合計	4,959,206	4,997,605
無形固定資産		
投資その他の資産	77,752	73,783
投資有価証券	1,298,410	1,378,014
関係会社株式	751,292	751,292
長期貸付金	201,989	329,983
長期前払費用	—	32,262
繰延税金資産	21,528	17,899
保険積立金	199,733	199,764
敷金及び保証金	27,807	27,293
その他	44,131	44,045
貸倒引当金	△86	—
投資その他の資産合計	2,544,806	2,780,555
固定資産合計	7,581,765	7,851,943
資産合計	21,632,769	21,164,920

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	698,696	898,533
1年内返済予定の長期借入金	100,000	—
リース債務	9,256	8,835
未払金	533,405	468,297
未払費用	41,132	62,430
未払法人税等	338,500	280,800
預り金	17,319	18,456
賞与引当金	131,899	127,803
流動負債合計	1,870,211	1,865,156
固定負債		
長期借入金	825,000	—
リース債務	19,563	17,172
閉山費用引当金	88,371	90,458
資産除去債務	23,494	23,494
長期預り保証金	33,775	33,775
長期未払金	240,010	237,568
長期設備関係未払金	—	148,051
固定負債合計	1,230,215	550,521
負債合計	3,100,426	2,415,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金		
資本準備金	2,217,110	2,217,110
その他資本剰余金	1,455,823	1,455,823
資本剰余金合計	3,672,933	3,672,933
利益剰余金		
利益準備金	404,450	404,450
その他利益剰余金		
配当準備積立金	370,000	370,000
研究開発積立金	420,000	420,000
資源開発積立金	150,000	150,000
別途積立金	2,718,000	2,718,000
繰越利益剰余金	10,214,785	10,796,102
利益剰余金合計	14,277,235	14,858,552
自己株式	△1,375,558	△1,752,478
株主資本合計	18,192,410	18,396,807
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	334,223	352,435
繰延ヘッジ損益	5,709	—
評価・換算差額等合計	339,933	352,435
純資産合計	18,532,343	18,749,243
負債純資産合計	21,632,769	21,164,920

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	14,258,735	14,172,355
売上原価	10,009,847	10,593,403
売上総利益	4,248,888	3,578,952
販売費及び一般管理費		
発送運賃	1,103,262	978,201
給料及び手当	341,325	348,215
賞与引当金繰入額	49,292	46,742
減価償却費	30,409	33,177
その他	1,137,222	1,190,177
販売費及び一般管理費合計	2,661,512	2,596,512
営業利益	1,587,375	982,440
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	27,877	71,329
為替差益	65,617	97,612
受取手数料	8,156	9,885
有価証券売却益	—	257,750
雑収入	33,365	21,214
営業外収益合計	135,017	457,791
営業外費用		
支払利息	4,787	2,385
超過保管料	—	36,931
仕損費	26,807	3,206
雑損失	2,680	5,451
営業外費用合計	34,275	47,973
経常利益	1,688,117	1,392,257
特別利益		
固定資産売却益	—	2,099
特別利益合計	—	2,099
特別損失		
固定資産除却損	10,236	18,013
災害による損失	8,361	1,200
その他	—	6,000
特別損失合計	18,597	25,213
税引前当期純利益	1,669,520	1,369,144
法人税、住民税及び事業税	485,890	402,466
法人税等調整額	9,458	△1,687
法人税等合計	495,349	400,779
当期純利益	1,174,170	968,365

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						配当準備積立金	研究開発積立金	資源開発積立金	別途積立金
当期首残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000
当期変動額									
剰余金の配当									
当期純利益									
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期末残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金 合計						
	繰越利益剰余金							
当期首残高	9,427,662	13,490,112	△1,375,558	17,405,287	253,637	4,606	258,244	17,663,531
当期変動額								
剰余金の配当	△387,048	△387,048		△387,048				△387,048
当期純利益	1,174,170	1,174,170		1,174,170				1,174,170
自己株式の取得								—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					80,586	1,102	81,688	81,688
当期変動額合計	787,122	787,122	—	787,122	80,586	1,102	81,688	868,811
当期末残高	10,214,785	14,277,235	△1,375,558	18,192,410	334,223	5,709	339,933	18,532,343

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						配当準備積立金	研究開発積立金	資源開発積立金	別途積立金
当期首残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000
当期変動額									
剰余金の配当									
当期純利益									
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期末残高	1,617,800	2,217,110	1,455,823	3,672,933	404,450	370,000	420,000	150,000	2,718,000

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金 合計						
	繰越利益剰余金							
当期首残高	10,214,785	14,277,235	△1,375,558	18,192,410	334,223	5,709	339,933	18,532,343
当期変動額								
剰余金の配当	△387,048	△387,048		△387,048				△387,048
当期純利益	968,365	968,365		968,365				968,365
自己株式の取得			△376,919	△376,919				△376,919
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					18,211	△5,709	12,502	12,502
当期変動額合計	581,317	581,317	△376,919	204,397	18,211	△5,709	12,502	216,900
当期末残高	10,796,102	14,858,552	△1,752,478	18,396,807	352,435	—	352,435	18,749,243